第2 消防用設備等特例適用申請書

1 申請書の提出

令32条及び条例の規定により、消防用設備等の設置免除等の特例を適用する場合は、消防用設備等特例適用申請書を2部提出すること。◆

2 添付図書等

前記申請書に添付する図書は、前第1「消防用設備等（特殊消防用設備等）計画書」・2・アからクに準ずる。◆

消防用設備等特例適用申請書

① 年 月 日

② 殿 申請者住所 _____
 氏 名 ③ _____
 電 話 _____

次の防火対象物は消防用設備等の設置について、消防法施行令第 条・火災予防条例第 条の規定の適用を受けたいので申請します。

特例適用の区分 ☐ 免除 ☐ 代替設備 ☐ その他 () ⑮					
所在地 ④					
名称 ⑤			用途 ⑥	政令区分 ⑦	
	建築面積	延べ面積	階数	敷地面積	工事種別
申請	⑧ m ²	m ²		⑪ m ²	⑫
既存	⑨ m ²	m ²		構造 ⑬	収容人員
計	⑩ m ²	m ²			⑭ 名 () 世帯
消防用設備等の種類 消火設備 警報設備 ⑯ 避難設備 その他					
特例適用の理由 ⑰					
受付欄 ⑱			経過欄 ⑲		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 次の図書を添付すること。

- (1) 附近見取図、配置図、面積計算書 (2) 各階平面図 (3) 立面図、断面図、短計図
 (4) はり及び天井伏図 (5) 建具配置図及び建具表 (6) 室内仕上表 (7) 空調及び衛生設備図
 (8) その他必要な図書

①～⑭ 消防用設備等（特殊消防用設備等）計画書に準じて記入する。

⑮ 特例適用の区分に応じて、該当箇所にチェック及び記入する。

⑯ 特例適用を受けようとする消防用設備等の種類（一部特例の場合はその旨）を記入する。
 （記載例） 自動火災報知設備（金庫室の感知器）

⑰ 特例申請の申請理由を明確に記載する。

（記載例） 金庫室であり、その開口部に特定防火設備である防火戸を設けている。

⑱⑲ 消防機関が記入するので空欄とする。